

『事業者用』 児童発達支援自己評価表

ひだまり

			はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		運動遊びでは、限られたスペースの中でできる運動を工夫して行うようにしています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関前や螺旋階段では特に安全に気を付けています。
業務 改善	①	業務改善を進めるためのP D C Aサイクル （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			開所前の時間に、目標を周知して、降所後に振り返りのミーティングをして共有してます。
	②	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか				評価表は今年度から実施しました。 今後業務改善に繋げていきます。
	③	この自己評価表の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか				今年度集計した評価表をもとに法人HPで公開していきます。
	④	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価導入について、次年度以降の改善課題とします。
	⑤	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	○			内部・外部研修に参加して報告をすることで情報を共有しています。

『事業者用』 児童発達支援自己評価表

ひだまり

			はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
適切な支援の提供	①	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、支援計画を作成しているか	○			保護者との面談や送迎時に事業所での様子や家庭・幼・保育園での様子など情報を共有しています。その上で、保護者の要望も聞いて計画に取り入れています。
	②	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		情報は受けてファイルしているが、ツールは利用していません。今後考慮していきます。
	③	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	④	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			様々な経験ができるようにしています。
	⑤	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		
	⑥	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組合わせて支援計画を作成しているか	○			個々の課題に応じた個別課題と集団活動を組み合わせ立案しています。
	⑦	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			始まる前にミーティングをして確認をしています。
	⑧	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気付いた点を共有し、次の支援に繋げています。
	⑨	日々の支援に関しては正しく記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげているか	○			支援計画に基づいた記録をとっています。
	⑩	定期的にモニタリングを行い支援計画の見直し必要性を判断しているか	○			親とは、常に会話をし子どもの状況を話し合い、ニーズの確認等をしています。
	⑪	ガイドラインの総則の基本活動を複数組合わせて支援を行っているか	○			

『事業者用』 児童発達支援自己評価表

ひだまり

			はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	①	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	②	学校等の情報共有（年間計画・行事予定等の交換。子どもの下校時刻の確認等）連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	③	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			主治医からの注意事項を保護者を通じて把握するようにしています。
	④	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有相互理解に努めているか		○		必要に応じて対応しています。
	⑤	学校を卒業し、放課後等ディサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか				
	⑥	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	⑦	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか			○	
	⑧	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		
	⑨	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や面談時に子どもの状況を伝えています。
	⑩	保護者の対応の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	計画中です。

『事業者用』 児童発達支援自己評価表

ひだまり

			はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	①	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学・体験に来られた時、もしくは契約時に詳しく説明をしています。
	②	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じて、必要な助言と支援を行っているか	○			
	③	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	計画中です。
	④	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を設備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談や申し入れがあった場合は、迅速に対応しています。
	⑤	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ブログ等で、毎日活動内容を発信しています。
	⑥	個人情報に十分注意しているか	○			
	⑦	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	○			
	⑧	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		○		計画中です。

『事業者用』 児童発達支援自己評価表

ひだまり

			はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点など
非常時等の対応	①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		防犯マニュアル・感染症対応マニュアルは現在作成中です。その他はできています。
	②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練をすると共に防災センターの見学・体験を行い、防災意識を高めています。
	③	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしているか	○			
	④	どのような場合にやむを得ず身体拘束行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		今後取り組んでいきます
	⑤	食物アレルギーのある子どもについて、医師指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの情報は職員間で共有しています。医師指示書に基づく情報を重視しています。
	⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットを報告し、読み合わせをし職員間で情報を共有することで、安全への意識を高めるようにしています。